

## 滋賀県立琵琶湖博物館 令和3年度新琵琶湖学セミナー 「琵琶湖の三大問題－深呼吸・水草・外来種は 今どうなっている？」を開催します

琵琶湖博物館では、令和3年度新琵琶湖学セミナー(全3回・要事前申込・無料)をオンラインで開催します。近年注目を浴びている琵琶湖の三大問題について、その現状を当館学芸員と館外の専門家による講演で、わかりやすく解説します。皆様のご参加をお待ちしております。

### 令和3年度新琵琶湖学セミナー

「琵琶湖の三大問題－深呼吸・水草・外来種は今どうなっている？」

#### 【第1回 どうなる？ 琵琶湖の『深呼吸』】

日時：2022年(令和4年)1月22日(土) 13:30～15:30(申込み締切り 1月17日(月))

内容：戸田孝(琵琶湖博物館)

「そもそも『深呼吸』とは何か～物理的なメカニズム」

石川俊之氏(滋賀大学教育学部)

「『深呼吸』が不完全だと何が起こるか～野外観測の結果から」

#### 【第2回 琵琶湖の水草は増えすぎなのか？】

日時：2022年(令和4年)2月26日(土) 13:30～15:30(申込み締切り 2月16日(水))

内容：芳賀裕樹(琵琶湖博物館)

「琵琶湖における水草の繁茂と現状」

佐藤祐一氏(琵琶湖環境科学研究センター)

「水草からみた琵琶湖の長期変遷～シミュレーションモデルを用いた解析から」

#### 【第3回 解決できるか？ 外来種問題】

日時：2022年(令和4年)3月26日(土) 13:30～15:30(申込み締切り 3月16日(水))

内容：五箇公一氏(国立環境研究所)

「なぜ外来生物は管理が必要なのか？～地球環境問題の視座から考える」

中井克樹(琵琶湖博物館)

「琵琶湖の外来種問題を振り返って：人が引き起こした自然の攪乱、社会の混乱」

参加費：無料 開催方法：オンライン開催

申込方法：琵琶湖博物館のホームページ「イベント」より詳細をご確認の上、「しがネット受付サービス」にて必要事項をお送りください。開催の3日前を目途に、申込み時に登録されたメールアドレス宛に視聴URL等を送付します。